


景観配慮協議結果通知書

山田 尚 様		鎌 都 景 第 1014 号 2 令和5年（2023年）12月19日	
		鎌倉市長 松尾 崇 	
次のとおり通知します。			
景観協議番号	第 5-25 号		
土地利用類型 の 名 称	産業地		
景 観 地 区	<input type="checkbox"/> 内 ( ) <input checked="" type="checkbox"/> 外		
行 為 の 場 所 ( 地 名 地 番 )	鎌倉市大船五丁目733番1		
行 為 の 種 類	建 築 物	<input checked="" type="checkbox"/> 新築 <input type="checkbox"/> 増築 <input type="checkbox"/> 改築 <input type="checkbox"/> 移転	
	開 発	<input type="checkbox"/> 土地の区画の変更 <input type="checkbox"/> 土地の形質の変更	
特 定 地 区	<input type="checkbox"/> 内 ( <input type="checkbox"/> 由比ガ浜 <input type="checkbox"/> 由比ガ浜中央 <input checked="" type="checkbox"/> 鎌倉芸術館周辺地区 ) <input type="checkbox"/> 外		
協 議 事 項	<p>&lt;地区の特性・課題&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・大規模な工場が立地する場所で、周辺住宅地との環境的な調和を積極的にすすめていく必要がある。</li><li>・工場の敷地内は緑も豊富で良好な景観が維持されているものの、外部に対して閉鎖的な施設も多く、景観的な魅力の向上が求められる面もある。</li><li>・教育・文化・医療・研究などの機能集積にあわせた個性豊かで魅力的な空間演出が推進されている。（鎌倉芸術館周辺景観形成地区）</li></ul> <p>&lt;景観形成基準に係る協議内容&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・建物は道路から後退した位置に配置されており、周辺への圧迫感が軽減されている。</li><li>・接道部は適切に緑化されている。</li></ul> <p>以上のことから、当該景観配慮協議対象行為は鎌倉市景観計画を理解した上で計画されているものである。</p>		
備 考			